

# Mizuho Daily Market Report

2023/12/29

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	140.84	141.41	▲0.42	▲0.71
EUR	1.1117	1.1061	▲0.0044	+0.0050
AUD	0.6851	0.6830	▲0.0017	+0.0028
SGD	1.3165	1.3203	+0.0004	▲0.0060
CNY	7.1057	7.1104	▲0.0323	▲0.0274
MYR	4.6125	4.6090	▲0.0212	▲0.0455
THB	34.12	34.14	▲0.24	▲0.71
IDR	15424	15420	▲10	▲105
PHP	55.50	55.49	▲0.10	▲0.10
INR	83.21	83.17	▲0.18	▲0.10
VND	24299	24250	▲103	▲80

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.844%	+5.0 bp	▲4.4 bp
日本(10年)	0.595%	▲1.6 bp	+1.2 bp
ユーロ圏(10年)	1.944%	+4.9 bp	▲2.0 bp
オーストラリア(5年)	3.593%	▲5.9 bp	▲10.4 bp
シンガポール(5年)	2.672%	▲4.4 bp	▲1.0 bp
中国(5年)	2.401%	+1.5 bp	▲8.3 bp
マレーシア(5年)	3.574%	+0.2 bp	+0.8 bp
タイ(5年)	2.467%	+0.0 bp	▲1.0 bp
インドネシア(5年)	6.461%	▲2.4 bp	▲0.4 bp
フィリピン(5年)	5.769%	+0.8 bp	+5.3 bp
インド(5年)	7.166%	▲0.4 bp	+1.2 bp
ベトナム(5年)	1.700%	+5.0 bp	+0.0 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	37,710.10	+0.1%	+0.8%
N225(日本)	33,539.62	▲0.4%	+1.2%
STOXX50(ユーロ圏)	4,514.38	▲0.3%	▲0.2%
ASX(オーストラリア)	4,228.03	▲0.0%	+0.4%
FTSTI(シンガポール)	3,214.40	+1.4%	+3.3%
SSEC(中国)	2,954.70	+1.4%	+1.2%
KLSE(マレーシア)	72,410.38	+0.5%	+2.2%
SETI(タイ)	7,303.89	+0.8%	+1.3%
JKSE(インドネシア)	1,457.41	+0.2%	+0.1%
PSE(フィリピン)	6,519.11	+0.9%	+0.8%
SENSEX(インド)	1,415.85	+0.4%	+0.8%
VNINDEX(ベトナム)	1,128.93	+0.6%	+2.4%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	266.38	▲0.7%	+0.1%
金	2,065.61	▲0.6%	+1.0%
原油(WTI)	71.77	▲3.2%	▲2.9%
銅	8,530.25	▲0.7%	+0.3%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	141.00	—	143.00
EUR/USD	1.0940	—	1.1200
AUD/USD	0.6680	—	0.6920
USD/SGD	1.3150	—	1.3300
USD/CNY	7.0950	—	7.1500
USD/INR	4.5800	—	4.6220
USD/THB	33.60	—	36.20
USD/IDR	15350	—	15680
USD/PHP	55.20	—	56.30
USD/VND	82.95	—	84.10
USD/VND	24,100	—	24,500

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel. 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は141円台半ばでオープン。昨日の米金利低下を背景としたドル売りに141円台前半まで下落するも、東京仲値にかけては月末にかけての実需のドル買いフローもあって141円台後半まで反転上昇した。買いフローが一巡すると、上値重い推移が続き、一時141円台前半まで下落。結局、その水準のままで海外時間に渡った。アジア通貨は大半が上昇し、台湾ドルと韓国ウォンが上げを主導した。米利下げ観測の高まりでリスク選好度が高まっている。

海外市場のドル円は米金利の低下基調を背景に、ドル円は軟調な値動きが続き、140円台後半でスタート。NY朝方に発表された米新規失業保険申請件数が予想より悪化するも、反応薄。その後低下していた米金利が上昇する展開に買いで反応し、141円台前半まで反発。しかし、続いて発表された米11月中古住宅販売仮契約(前月比)が予想を下回り、140円台前半まで反落。その後は、ロンドンフィキシングにかけて買い戻しが入り、141円台前半まで反発する等神経質な値動きが続く。午後は米7年債の低調な入札結果を背景に、米金利が一段上昇する動きに141円台半ばまで値を上げ、その水準のままクローズした。

## 【金利】

金利市場は、長期ではバラレルに小幅上昇。朝方の指標は全体的に弱めの結果となったものの、市場には影響薄。午後に発表された7年物国債の入札結果は、最高落札利回りが、発行日前利回りを上回り、発表後は金利上昇となった。

## 【予想】

本日のドル円は値動きに乏しい展開を予想。昨日、軟調な米指標を受けてドル売りが進展したもののロンドンフィキシングにかけては急反発するなど、上値が重い中でも底堅さも垣間見える。本日は年末で最終取引日ということもあり、積極的な取引が控えられやすいと思われ、基本的には動意に欠ける展開を予想する。

## 【本日の予定】

(日本) 東証大納会  
(アジア) 11月 インド インフラ産業8業種  
(アジア) 11月 インド 財政赤字  
(アジア) 11月 シンガポール シンガポール国外居住者預金・残高  
(アジア) 11月 フィリピン 銀行貸出動向  
(アジア) 11月 豪 民間部門信用  
(アジア) 12月 ベトナム CPI / 鉱工業生産  
(アジア) 12月 ベトナム 貿易収支 / 小売売上高  
(アジア) 12月 韓国 CPI  
(アジア) 3Q 中国 経常収支(確)  
(アジア) 3Q インド 国際収支  
(アジア) 4Q ベトナム GDP  
(アジア) 休場 韓国  
(欧州) 10月 キリジャ 小売売上高  
(欧州) 10月 西 経常収支  
(欧州) 12月 西 CPI(速)  
(米国) 12月 MNF/コアPMI

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、現実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権は必ずしも銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。